

# 国語

課題チャレンジ

## 自分の考えが読み手に伝わる文章を書こう

対象学年

1・2・3年生

### たしかめよう

考えが伝わるように、説明や具体例を加えて書こう。

川口さんは、「卒業」をテーマに俳句を創作しています。次は、川口さんが「創作している俳句」とその俳句の□に入れる【言葉の候補】、川口さんが見ている【辞典の記述】です。あなたなら、【言葉の候補】の中のどの言葉を選びますか。AからCまでの中から一つ選び、それを選んだ理由を、あとの条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 選んだ【言葉の候補】について、【辞典の記述】の中のどのような意味に着目したのかを、他の【言葉の候補】の意味との違いが分かるように書くこと。

条件2 選んだ【言葉の候補】を用いることで、どのような情景や心情を表現できると考えたのかを、条件1で取り上げた意味をもとに書くこと。

【創作している俳句】

卒業に こぼれる涙

□と

【言葉の候補】

【事典の記述】

A ほろほろ

B ぼろぼろ

C ぼろぼろ

ほろほろ ①涙や葉・花びらといった小さく軽いものが、音もなく

く続けてこぼれる様子。②山鳥・雉・鳩といった鳥の鳴く声。

ぼろぼろ ①大粒の涙をこぼす様子。かたまりや粒などが、続けてこぼれ落ちたり崩れたりする様子。②物がひどく破れたり崩

れたりしている様子。

ぼろぼろ ①涙や小さい粒状のものなどが、一粒ずつ続けてこぼれ落ちる様子。②ひとかたまりになっていたものが水分を失っ

て、ばらばらになる様子。

組 名前

ポイント

考えが読み手に効果的に伝わるように、他の言葉と比較して説明や具体例を加える等、根拠を明確にして書くことが重要です。

①「『卒業』をテーマに俳句を創作する」という目的を確認し、【創作している俳句】、【言葉の候補】、【辞典の記述】を読み、比較しましょう。

例 ほろほろ↓小さく軽いもの・音もなく続けてこぼれ落ちる様子  
ぼろぼろ↓大粒の涙・こぼす様子  
ぼろぼろ↓涙や小さい粒状のもの・一粒ずつ続けてこぼれ落ちる様子

②【言葉の候補】の中から一つ選ぶ際に、その言葉を用いることの効果、つまり、条件2の「その言葉を用いることでどのような情景や心情を表現できるか」について、具体的に考えましょう。

例 テーマが「卒業」だから別れの悲しみが想像できる。そんな中で、涙を流す時は、「音もなく続けてこぼれ落ちる涙」や「一粒ずつ」よりも「大粒の涙」だろう。

④条件にしたがって文章を書き、条件を満たしているか確認しましょう。

【解答例】

条件1「どのような意味に着目したのか」

「他の言葉との意味との違いが分かるように書く」

私は音もなく涙を流す様子を表す「ほろほろ」や、「一粒ずつ」続けてこぼれ落ちる様子を表す「ぼろぼろ」ではなく、「大粒の涙」に着目して「ぼろぼろ」という言葉を選びました。なぜなら、共に過ごした仲間たちと別れる悲しみの深さを、涙の大きさを表現できると考えたからです。

条件2「どのような情景や心情を表現できるか」

### チャレンジ①

自分の考えが伝わるように、根拠を明確にして具体的に書こう。

## みんなの短歌

今回は、新年度を迎えたフレッシュな心境を表現した作品が集まりました。

目が覚めるジリジリジリと鳴る前に胸が高鳴る入学の朝

中一 泉 あきら

【選者より】「ジリジリジリと鳴る前に」と「胸が高鳴る」という表現から、いつもは目覚まし時計の音で起きているのに、この日の朝は、胸がどきどきして目覚まし時計が鳴る前に起きてしまったことが想像できます。入学式の朝は、新しい生活に思いを巡らせて、落ち着かない気持ちになるものです。

新しいノート教科書取り出して背筋伸ばして始まりを待つ

中一 内山 誠一


玄関の鏡の前でもう一度前髪笑顔ボタン笑顔と

中二 森川 りか

春風がいつもの道を駆け抜ける皆の足取り自然と軽く

中三 松田 花子

【選者より】の文章は、次のような書き方で書いてあります。

「・・・」という表現から、が想像できます。○○は、□□□□なるものです。

### ヒント

#### 【設問三】

「みんなの短歌」に掲載されている内山さんの短歌、森川さんの短歌、松田さんの短歌の中から一首を選び、その短歌を読んであなたが感じたことや考えたことを、【選者より】を参考にしながら、次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 選んだ短歌の中の言葉を取り上げて、想像できる情景や心情を書くこと。

条件2 条件1で想像した内容について、あなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。

どのように考えるとよいか困ったときには、「ヒント」を参考にしましょう。

条件1 「誰」の短歌の、どの「言葉」から。

誰「内山さん」

どの言葉「新しい」「背筋伸ばして始まりを待つ」

条件1 想像できる情景や心情。

- ・新年度の始まりは、自分も気持ちが引き締まる。
- ・不安と期待はみんな同じ。それは新たな決意をしているから。

条件2 感じたことや考えたことを具体的に。

- ・新年度の授業の始まりを待っているという情景。
- ・期待と不安が混ざったドキドキする心情。

条件1・条件2にしたがって、具体的に書こう。

#### 【解答欄】

### 確認

条件にしたがって書けているかどうかを確認しよう。

条件1 「選んだ言葉」を取り上げているか。

その言葉から想像した情景や心情が書けているか。

条件2 想像した内容について、自分の考えが具体的に書けているか。

### チャレンジ②

より効果的な表現を考えよう。

次は、高島さんが自分の体験を基にして書いた

【物語の下書き】です。

平成29年度  
全国学力・学習状況調査  
中学校第3学年 国語

明日に迫った合唱コンクールに向けて、健一たちは練習をがんばってきた。

そしていよいよ本番に向けての最後の練習。張りつめた空気の中、指揮者の動きとともに歌声とピアノの音が静かに止まる。

一瞬の静寂のあと、息をしていたカオルが満面の笑みで言った。

「今までが一番よかったよ。」

皆の顔にも笑みが浮かんだ。

「この調子なら明日もよい歌が歌えそうだ。」

と、健一は思わずつぶやいた。

#### 【設問一】

高島さんは、【物語の下書き】を読み返し、一線部「練習をがんばってきた」を、それまでがんばってきた様子を読み手により伝わるように書き直すことにしました。次の□に当てはまる言葉を「がんばる」という単語を使わずに十五字以内で書きなさい。

健一たちは、□。

どのように考えるとよいか困ったときには、「ヒント」を参考にしましょう。

この設問に対して、Aさんと、Bさんは、次のように解答した。  
直すとよいところとその理由を考えよう。

#### 【Aさんの解答】

(健一たちは) 繰り返し練習を重ねられた。

#### 【Bさんの解答】

(健一たちは) 一生懸命がんばってきた。

#### 【なぜ直す必要があるのか】

「健一たちは」に適切に続くように書いていない。

#### 【なぜ直す必要があるのか】

「がんばる」という単語を使っている。

#### 【解答欄】

健一たちは、□。

### ◆自分の考えが伝わる文章を書くために

#### 【まとめ】

説明や具体例を加えるなど具体的に書くことや、表現の効果を考え、書くことで、自分の考えを読み手に効果的に伝えることができます。

「工夫」とは読み手に自分の伝えたいことが効果的に伝わるようにするために、何をどうするのかということであり、「表現の効果」とはその表現にすることによって、読み手に何をどのように伝えられるかということ。

条件がある場合は、条件にしたがって書いているかどうかを確認することが大切です。

#### 【チャレンジ①解答例】

「新しい」と「背筋を伸ばして始まりを待つ」というから、新年度の最初の授業の始まりを、期待と不安とが混ざった気持ちで待っている様子が想像できます。新年度を迎えると、みんな気持ちを引き締めたり決意を新たにしたりするものだと思います。

条件1を満たす書き方 「線部分」

「選んだ言葉」を取り上げ、その言葉から想像した情景や心情を書いている。

条件2を満たす書き方 「線部分」

想像した内容について、自分の考えを具体的に書いている。

#### 【チャレンジ②解答例】

表は、器の絵の中に文字が書いてあり、タイトルの印象が強くなって読者の目を引きまします。裏は、図があり、室内の順序が分かりやすくなっています。(六十八字)

条件1を満たす書き方 「線部分」

「表は……裏は……」という形で書いている。

条件2を満たす書き方 「線部分」

表と裏の表現の工夫と、その効果を具体的に書いている。

#### 【チャレンジ③解答例】

(健一たちは)、今まで一生懸命練習を積み重ねてきた。  
・(健一たちは)、これまで必死に取り組んできた。  
・「がんばる」という言葉を使わないで、「健一たちは」に続く形で書いている。